



4年ぶりに若槻地区新年祝賀会、和やかに

2024(令和6)年若槻地区新年祝賀会は1月3日、うわの公民館で4年ぶりに開催しました。元日に起きた能登半島地震、そして2日の羽田空港での日航機と海保機の衝突炎上事故と、正月早々信じられない大災害・大事故直後の開催でした。素直に「明けましておめでとうございます」とは言えない状況でしたが、10地区から46人が参加し今年最初の住民交流の場となりました。

コロナ禍を経て再開した今回は、来賓を取りやめるなど簡素化、新しいスタイルで実施しました。参加者は和やかに酒を酌み交わし、歓談と旧交を温める1時間30分余になったと思います。

そしてこの大地震を機に若槻地区全体で安全と防災を改めて見直すとともに、住民の健康と住民自治協議会の一層の発展を全員で祈り、余韻を残しつつお開きとなりました。

開催にあたりご協力いただきました上野区をはじめ皆様に御礼申し上げます。(公民館部会)



若槻地区有害鳥獣対策協議会からのお願い

コミわかでは住宅街でもイノシシや狸・ハクビシンが目撃される状況を踏まえ、坂上地区の農家組合員が会員となり運営している若槻地区有害鳥獣対策協議会(協力団体)に支援頂いております。同協議会からのお知らせです。

1. イノシシ・ニホンジカの勢子猟(巻き狩り)の実施について

有害鳥獣から作物を守るため、農・銃器等による駆除の一環で、毎年イノシシ・ニホンジカを対象にした勢子猟を実施しており、本年は有害捕獲隊員のみにより下記の予定で実施致します。

- (1)実施日時: 令和6年2月25日(日)
午前8時45分～午後1時頃まで
- (2)実施場所: 吉地区髷山より三登山にかけての山麓
- (3)その他

・天候が悪化し危険と判断した場合は、事業実施を中止する場

合があります。

・猟銃を使用しますので、事故防止の為に山麓への立ち入りを控えていただきます様ご協力をお願いします。

☆連絡先: 若槻地区有害鳥獣対策協議会事務局
宮岡優二(295-0411)

2. 狩猟免許試験について

狩猟者が少なくなり活動に支障がでてまいりました。地区内の皆様の免許取得と有害捕獲事業への参加をお願いします。

・狩猟免許試験日程は3月頃発表されますので長野県庁のHP等で確認して下さい。

・若槻地区有害鳥獣対策協議会では、条件を満たせば免許取得費用の補助をさせていただきますので事前にご連絡下さい。ご興味がある方は、事務局 宮岡(上記)までお問い合わせ下さい。

(コミわか事務局)

第34回若槻郷土史研究会講演会

『戦国時代、三登山に武田氏ののろし台が3つあった』

- 1. 日時: 令和6年3月7日(木)午後1時30分～3時30分
- 2. 場所: 若槻コミュニティセンター体育館
- 3. 入場料: 会員以外は300円(会員は無料)
- 4. 講演・演題・講師
「戦国時代、三登山に武田氏ののろし台が3つあった」
講師: 渡辺雅信氏(若槻郷土史研究会会員)

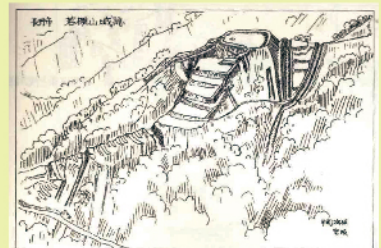
「川中島合戦」を戦った武田氏・上杉氏が対峙した戦国時代、若槻の三登山には若槻山城跡・出城跡・番所跡・尾根にもその痕跡が残っています。

若槻郷土史研究会会員の渡辺雅信氏は、三登山の名前の不思議さにひかれ30年前から山城・番所・尾根の調査・研究を進めてきました。

昔、戦争の合図や事件が起こった時の知らせとして火を焚いて上げたのろしを、戦国時代の武田氏は通信ネットワークとしてののろし台を築き、軍事上大きな役割をはたしました。

戦国時代の善光寺平は山城の宝庫でもあります。三登山の現地に何度も足を運び、お椀を伏せたような見通しの良い見晴台など、のろし台と思われる場所が3か所見つか、長い間の研究の結果、これがのろし台として確信できました。

(問い合わせ先: 若槻郷土史研究会 北條(090-9353-8790))



宮坂武雄香書「山城探訪」から

今後の行事予定

※感染拡大防止のため、日程の変更や中止になる場合もあります。
※コミわか行事等で撮影した写真は、コミわか広報活動に使う場合があります。

行 事 名	月 日	時 間	場 所	関連部会等
お母さんの何でもトーク ～保健師さんと遊ぼう～	2月16日(金)	10時～11時	コミュニティセンター三登山ホール	民児協・福祉部会
若槻子ども文庫おはなし会	3月8日(金)	10時30分～11時30分	コミュニティセンター三登山ホール	福祉部会